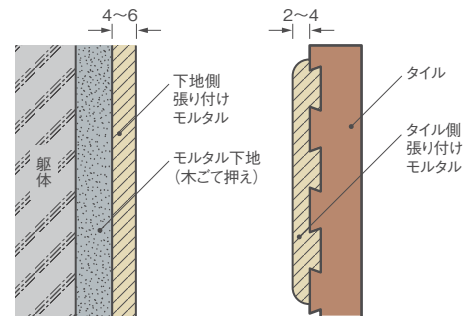


## 屋外壁湿式工法

### ①改良圧着張り工法

下地面に張り付けモルタルを塗り、硬化しないうちにタイル裏面にも同じ張り付けモルタルを塗り付けて張り付ける工法です。下地とタイルの両側に張り付けモルタルを塗り付けるため、良好な接着強度が得られます。

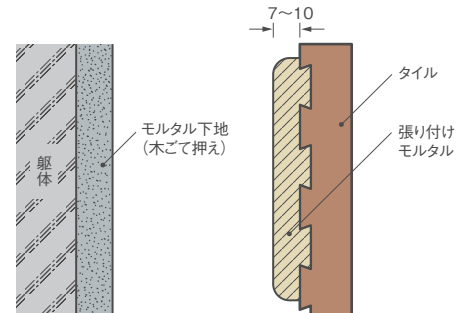
張付材料……既調合モルタル  
塗り厚……下地側4～6mm タイル側2～4mm



### ②改良積上げ張り工法

下地をモルタルで精度よく仕上げ、これが硬化した後、タイル表面に7～10mmの厚さで張り付けモルタルを塗り、張り付ける工法です。タイルは下段より積上げて施工。大型の外装タイルの施工に適しています。

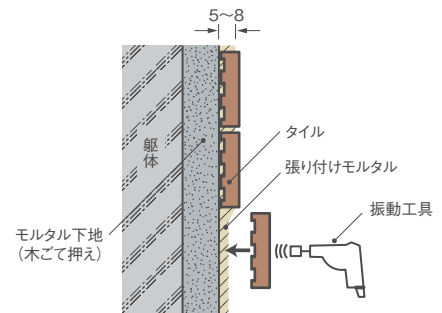
張付材料……既調合モルタル  
塗り厚……7～10mm



### ③密着張り工法（ヴィブラート工法）

下地面に張り付けモルタルを塗り、硬化しないうちにタイル張り用振動工具を用いてタイルに振動を与え、埋め込むように張り付ける工法です。目地部に盛り上がったモルタルをコテ押さえることで、目地も同時に仕上げることができます。ただし、目地深さがタイル厚の1/2に達しない場合は、目地の付け送りをするか、後目地施工を行う必要があります。

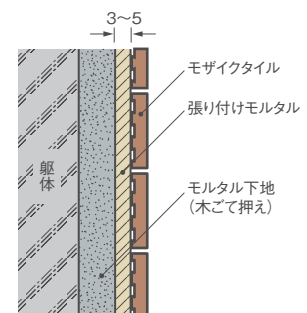
張付材料……既調合モルタル  
塗り厚……5～8mm



### ④モザイクタイル張り工法

下地面に張り付けモルタルを塗り、ユニットタイルをたたき板で叩き押さえをして張り付ける工法です。モザイクタイルの施工に適しています。

張付材料……既調合モルタル  
塗り厚……3～5mm



### ⑤マスク張り工法

精度よく仕上げられた下地面に、ユニットタイル裏面にモルタル塗布用のマスクを被せて張り付けモルタルを塗り付け、マスクを外してからユニットタイルを下地面に叩き押さえして張り付ける工法です。

張付材料……既調合モルタル  
塗り厚……マスク厚（4mm程度）

